臺灣日日新報 夕刊
昭和十四年五月六日（土曜日）
第一万四千五十七號
（一）
（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）（毎二回）
五月五日
編輯兼發行人 佐々木 修
臺北市表町二丁目一番地
發行所 臺灣日日新報社
臺北地方（電話七八番）臺中支局（電話貳〇番）臺南支局（電話貳〇番）花蓮港支局
大阪市西區阿波座通一丁目 大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目 東京支局
夕刊定価一部一錢

重慶を再度空襲

大半は闇黒街となり 市民は雪崩を打つて避難

【上海四日發同盟】外人側の報道に依れば四日午後五時我が海の荒鷲の精鋭は大編隊で三日に引續き再度敵都重慶を空襲し二隊に別れて進撃、重要軍事施設十三ケ所に爆彈を浴せ潰滅的打撃を與へデマ宣傳の本據中央通信社國際放送局は木ッ端微塵に粉砕未曾有の戰果を收めた、敵都の大半は闇黒の街と化し慄愕の氣漲つてゐる、この再度の猛空襲で市民は雪崩を打つて市外に避難中である

未曾有の大混亂

【香港五日發同盟】重慶來電に依れば 息をもつかせぬ我が空軍再度の重慶爆撃は何れも敵の意表に出でその虚を突いたので多大の效果を收め今や重慶市内は未曾有の大混亂に陷り市民は戰々兢々として狼狽の極に達してゐる、中央通信社の重慶電に依れば四日の空襲にも一部の戰闘機がこれを迎へ空中戰を交へたとあるが前日の如き日本機七機撃墜などとデマを飛ばした中央通信でも今度は全く沈默してデマを飛ばす所から四日は偉りの釣瓶射ちに立直る遑もなく敵機は殆んど抵抗らしいものを示し得ず我が空軍の蹂躙に任し去つたものと見られる

艦隊報道部發表

【上海五日發同盟】艦隊報道部發表、五月三日重慶を攻撃せる我が海軍航空部隊は四日午後大挙して重慶を襲ひ防空司令部、軍事委員會直轄行營を爆撃大なる損害を與へたり、附近十數箇所に火災を起せるを認め、攻撃中、市街西方の各國領館所在地附近に於ては嚴重なる高角砲陣地あり盛んに我が飛行機隊を射撃し來れるをもつて二隊飛行機は右高角砲陣地を爆撃、これを沈默せしめたり、爆撃後我が飛行機隊四機未歸還せるもこれを認めず

不意討に狼狽の極

【香港四日發同盟】去る三日の日本空軍の重慶空襲は全くの不意討であつたが、それだけに支那側各方面の狼狽甚だしく、損害狀況の發表等も全く出鱈目で、被害は非常に大で、破壊された建物の主なるものは國民政府、軍事委員會、外交部、財政部、交通部、郵便局等も含まれ、外人側でもこの空襲は

ソ獨空相視察

【ローマ五日發同盟】過般北アフリカ、リビア方面の視察を終へて一旦帰國したゲーリング獨空相は四日午後六時半再び北イタリーのサンレモに到着した、ゲーリング空相はサンレモに數日間滯在の上再び國境方面を視察する模様である

革の緊張事なることを敏速しその

の滯獨論に協力を聲明する所あ

たり

油頭は死の街

四日に三度も空襲

【香港五日發同盟】油頭來電に依れば我が海軍航空隊は四日午前の爆撃に引續き午後も二時、三時の兩度に亙り油頭を空襲し軍需施設、米穀倉庫、鐵道製造工場、停車場等を粉砕、市内は終日空襲警報の絶間なく死の街と化してゐる

追撃急を極む

敵兵は殲滅の運命

【〇〇基地四日發同盟】我が一隊に暁くる追撃しや廣山西方五十數粁一帯の丘陵地に敗退したる西大別山系の敵は第五師區方面集團の一部を第百七十二師區方面集團の第百七十二師區方面集團の一部を第百七十二師區方面集團の一部を第百七十二師區方面集團の一部を

藤田機最期の地に弔ひ爆撃を決行

渡邊大佐の實弟古屋大佐も参加

【○○基地五日發同盟】名パイロット陸軍中將藤田少佐、渡辺銀太郎大佐等戰死の地は濱口西北四十五里海水浴場の埋地沙濱線の數地中であつた、去る一月三十一日○○基地住民以來信仰として涓滴を斷つた藤田機の安否を氣遣ふ○○基地では二月上旬以來濱口西方の數地上空を飛行機が數回旋回するのを見たといふ住民の報告があつたので、藤田少佐以下一同の英靈を慰めるため、渡辺大佐の實弟古屋健二大佐が特に參加して居りその感壯な姿は荒鷲の涙を誘つた

【基隆にて演奏本社特派員】藤田少佐は實に純粹無垢の生れ、幼少より切つての名テストパイロットで世界に數多の飛行機を翔つて一躍世界に航空日本の金字塔を持ち越た世界的鳥人だつた、少佐は昭和九年滿洲事變に出動、數回に亘り敵彈を潜つて功四級を賜はつてをり當時の武慶關東軍司令官から武人中の武人であると感歎を浴びられ、また常に至誠とされる新型飛行機の試驗飛行、航空航法の達人であつた、グライダー操縱に就てもドイツから一時教官として來朝したヒルト氏をおかした程の熱心家だつた、

戰死した藤田少佐は陸空軍の名テスター

輝く航研機による大記録

又京濱した技術と共に其の數多くの記録にて銀翼界の人として知られて居たが滿洲少變中の活躍として七十餘回の敵彈を被つた事を始めて無傷通したり、さらに航空學人り以來十餘回の不時着に遭遇しも其は良く飛行機みの死地から脱し一回は片翼もぎ取つて來て同僚を驚かせた事もある、この空の勇士は又マラソンの選手であり、また大の人としてピアノの調を引いてゐたものだ、少佐が航研機による大記録を樹立して空の英雄として一億同胞は勿論、世界の絶賛を浴びたのはまだ記憶に新しい事である

【東京四日發本社特電】藤田少佐は實に純粹無垢の生れ、幼少より切つての名テストパイロットで世界に數多の飛行機を翔つて一躍世界に航空日本の金字塔を持ち越た世界的鳥人だつた、少佐は昭和九年滿洲事變に出動、數回に亘り敵彈を潜つて功四級を賜はつてをり當時の武慶關東軍司令官から武人中の武人であると感歎を浴びられ、また常に至誠とされる新型飛行機の試驗飛行、航空航法の達人であつた、グライダー操縱に就てもドイツから一時教官として來朝したヒルト氏をおかした程の熱心家だつた、

【基隆にて演奏本社特派員】藤田少佐は實に純粹無垢の生れ、幼少より切つての名テストパイロットで世界に數多の飛行機を翔つて一躍世界に航空日本の金字塔を持ち越た世界的鳥人だつた、少佐は昭和九年滿洲事變に出動、數回に亘り敵彈を潜つて功四級を賜はつてをり當時の武慶關東軍司令官から武人中の武人であると感歎を浴びられ、また常に至誠とされる新型飛行機の試驗飛行、航空航法の達人であつた、グライダー操縱に就てもドイツから一時教官として來朝したヒルト氏をおかした程の熱心家だつた、

臺灣から派遣された農業の指導員

數班に分れて活動

【基隆にて演奏本社特派員】基隆に白菊から派遣された農業指導員は いまどうしてゐるか、記者はその活躍振りを見るべく臺北派遣班に水口大尉を訪問すると同大尉は基隆にとゞまり働いてゐてくれる

小、公學校兒童を軍樂隊演奏會に招待

臺北市が公會堂で

臺北市における小國民の健全なる發達を期する臺北市主催の海軍軍樂隊演奏會は五日午後一時より公會堂に於て開催、小公學校三四年兒童一千五百名で大會場は超滿員、定刻太田軍樂隊の開會の辭あつて直ちに演奏に入り續いてタクトに依り軍艦マーチ、序樂「愛馬行」、愛馬行進歌「愛馬行」、獨唱「愛馬行進歌」ガロップ「汽車」、幻想曲「世界の學藝會」、管樂行進曲等子供本位の樂壯な曲目を次から次と演奏し最後を「すつかり好くなり」で結び、新曲「大空洋行進曲」の發表、國歌君代の演奏を最後に終了、そのプログラムは次の如し

一、行進曲　軍艦　瀬戸口作
二、序樂　旗風　ロイトナー作
三、祝樂　都の春　海軍編
四、行進曲　艦隊の凱歌　海軍編
第二部
五、ガロップ　汽車　ブーニ作
六、回想曲　故郷を想ふて　ローザス作
七、獨奏曲　愛馬行
愛馬進行歌　海軍編
八、交響樂　未完成第一樂章　シューベルト作
第三部
九、行進曲　軍艦　瀬戸口作
二、序樂　旗風　ロイトナー作
三、祝樂　都の春　海軍編
四、行進曲　艦隊の凱歌　海軍編
第四部
十、行進曲　軍艦　瀬戸口作
二、序樂　旗風　ロイトナー作
三、祝樂　都の春　海軍編
四、行進曲　艦隊の凱歌　海軍編
五、ガロップ　汽車　ブーニ作
六、回想曲　故郷を想ふて　ローザス作
七、獨奏曲　愛馬行
愛馬進行歌　海軍編
八、交響樂　未完成第一樂章　シューベルト作
九

（可郵物便乘認可）

扒龍船とちまき

五月の節句のお話

文・黃氏鳳姿
繪・陳氏鳳蘭

五月五日のお節句は端午節といはれ、昔昔は五月惡といひまして、この日は昔からあくまや邪ものを追ひはらふ、いろ〳〵なことをします。ちやうど夏のはじめですから、みんな夏のきれいな菖蒲を着て菖蒲といつて町を歩きます。一日から菖蒲湯といふ風の頭のかたちをしたほりものに、松や榕樹の葉をたくさんさして、これをかついで、どらをならしながら家々を廻ります。家々ではいくらかお錢をやります。子供たちはみんな菖蒲湯のやうに集つて榕樹の葉を一枚づつひしりとつて、それを體につけます。すると病氣にならずに丈夫になるさうです。又菖蒲や艾草、榕樹の葉は殺菌作用があるからはしてこれを入れてあります。家々では菖蒲湯をわかしたり、菖蒲酒といふまよけの神樣をまつります。

私たちは菖蒲湯からあがると菖蒲を體にかけ、菖蒲酒をちよつと飲んでから遊びに出ます。艾草は香料をかさねて髮に入れたもので、これを髮にかけるとよい香りがして夏分がよく、菖蒲酒とはお酒に菖蒲といふものをまぜたお酒で、これを飲むと體のできものがなほり、顏にちよつとつけると、これから一年中顏にできものができないといふ訳です。

一番ふしぎなものは午時水です五月五日のあやうと正午にくんだ水をびんの中に入れておくと、何時までたつてもくさらないといはれてゐます。それで昔は正午になるとみんな川へくみに行つたさうです。

町は端午の人でとてもにぎやかです。川では扒龍船をやります。又菖蒲と云つて見物人をのせた船がたくさんかんで菖蒲をそうします。岸には見物人がぎつしり集つて來ます。

時間がくると龍の形をした二そうの細長い船にそれぞれ二十人ばかりの人が船の兩がはにならんでのり、船のへさきにはどらを持つた人がのります。みんな短いかいを一本づつ持ち、はだかになつてきやうさうするのです。出發の合圖と一しよに兩方の船は、一せいにこぎ出します。へさきになる人はどらをならしながら

「扒來伏〳〵」

と調子をとります。他の人はそれに合せてかけ声をあげながら一生懸命にこぎます。この調子がうまく合はないと負けてしまふので す。船は水をきつて矢のやうに早く走ります。その後には大きな波がうつてとても勇ましいのです。決勝点には、兩が二本さしてあります。やがて船が決勝点に近づくとどちらも早いか手早く旗をとります。

龍船頭

とへさきの人は調子をとるのをやめて、體半分を前にのり出し、着

御便所の臭ひで知る氣候

取時など臭氣がひどくなりますが、これを消すには、線香を炎くことは御承知の通り風の吹き工合によつて、煙が此の方に來たり彼の方に來たりするので、風上に炷いておくことが大切です。

ねから、龍田三錢火の上にかけるとその焦げる臭ひで臭みを消します。その他、茶がらや蜜柑の皮を煮てゐる臭氣がありますが、これも臭氣消しにあたります。

おくこと。尚、過マンガン酸加里五勺餘り（藥局で五錢）を五合の水にとかし適當の壺に入れてこれを少しづつまく方法、殺菌の效があり、經濟的でもありますから一番よいでせう。

これから便所の臭ひを取つて、臭氣がひどくなりますが、これを消すには、線香を炎くことは御承知の通り風の吹き工合によつて、煙が此の方に來たり彼の方に來たりするので、風上に炷いておくことが大切です。

ねから、龍田三錢火の上にかけるとその焦げる臭ひで臭みを消します。その他、茶がらや蜜柑の皮を煮てゐる臭氣がありますが、これも臭氣消しにあたります。

おくこと。尚、過マンガン酸加里五勺餘り（藥局で五錢）を五合の水にとかし適當の壺に入れてこれを少しづつまく方法、殺菌の效があり、經濟的でもありますから一番よいでせう。

扒龍船は昔、支那に屈原といふえらい人がゐて、いろいろよい政治をしました。ところがその時の皇帝が、惡い人のいふことをきいて、屈原のいふことをお聞き入れにならず、しまひには追出してしまひました。屈原は自分の正しい考へ通りにはれ、その上追出されたので、大へんかなしみ、五月五日つひに河に身をなげました。人々は屈原をうやまひしたつてゐましたので、急いでこれをたすけようとして、舟にのつてあちこちさがしましたが、とうとうたすけることができませんでした。これが扒龍船のいはれです。

それで屈原の死體が魚に食べられないやうに籠もまきをつくつて川の中へなげこみました。魚たちはみんなそれをやまきを食べようとしました。ところがやまきの角のところがとがつてゐるのでさはつて、屈原の死體を食べることができなかつたさうです。それで今でも私たちがちまきを食べる時には角になつてゐるところを人の人にちぎつてもらつてから、食べるやうになつてゐるのです——（完）

（筆者も臺北市前山公學校五年生）

雜誌紹介

▲新潮（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京新潮社發行）

▲文藝春秋（五月號）　創作五篇、隨筆三十枚の綜合雜誌（東京文藝春秋社發行）

▲改造（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京改造社發行）

▲中央公論（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京中央公論社發行）

▲文藝（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京改造社發行）

▲新潮（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京新潮社發行）

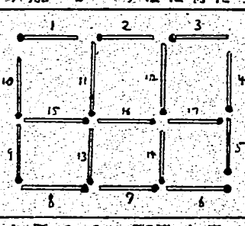
チャア坊豆日記

（44）

新閃けんのめ

十七本のマッチ棒でパズル

十七本のマッチ棒で六つの正方形がここに作られてゐます。二つのマッチのパズルをしてみませう。（二）六本のマッチ棒を取つて二つの正方形と二つの長方形を殘して御覽なさい



（二）若し出來たら、また元のやうにして、五本のマッチ棒を取つて同じ大きさの三つの正方形を殘して御覽なさい

答——（一）2、3、4、12、13、14の

マッチ棒をお取りなさい

（二）1、3、4、7、10のマッチ棒をお取りなさい

豚の日記

中央ヨーロッパの多くの學校では昆蟲採集が勵行してゐます。ハンガリーの或る學校では、若い赤十字會員たちが消毒運動に從つてゐます。彼らは石鹼、爪ブラシ、タオルと一緒に流面器と大きな文字で惡疫菌と豚の日記と書込んだものとを傳へつげるまでは學校の兒童に消毒をやらせることがなかつた。

汚れた手と顏をして學校へやつて來る子供たちは用意された設備で是非顏と手を洗はされおまけに豚の日記に自分たちの名前を書込まれます、最初の日四人の名が記入されました、だがそれ以來この豚の日記も必要なくなりました——（七〇、東京市牛込區矢來町新潮社）

雜誌紹介

▲新潮（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京新潮社發行）

▲文藝春秋（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京文藝春秋社發行）

▲改造（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京改造社發行）

▲中央公論（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京中央公論社發行）

▲文藝（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京改造社發行）

▲新潮（五月號）　創作五篇、隨筆二百枚の綜合雜誌（東京新潮社發行）

菌淋の杭抵い強たつかなきで滅撲に日短の疾淋

廻轉急の法療治る足にて服内の擊衝一僅か

淋病」

Therapir sterilisans magna fur Gonorshaseo

す成完を望待の後最界醫科器尿泌

局所的にも全身的にも

淋疾の從來不可能な淋菌短日の撲滅が可能となる

治療史上空前たる新高級最新化學療法新內服劑ケンゴールは、東大醫學部土屋文雄博士の新研究發表たる〝衝撃療法〟が最も効果的で、日常吾々が原則として施行するに最良の方法であると信ずる〟と論斷を下してゐる新化學衝撃療法にて、一衝撃（一回六錠一日三回二日連用）を治療單位とし、僅か一衝撃の中日には既に分泌物や、疼痛止み除菌完達は絶對的であるが、萬が一にも治療開始より八日目の朝の尿に濁りや浮游物が見える慢性の稀なる頑强硬存菌に對しては更に二衝撃四衝撃を追加施行すべし。例外なく治癒の經過をとる。而も殺菌及び消炎鎭痛收斂作用は前部尿道に範圍を限定せず、攝護腺炎副睾丸炎膀胱炎等各器機能疾患の廣範圍に亘りての治癒の貫徹は獨占である、又敗血症丹毒皮膚科の領域に迄も及び男女泌尿系統の疾患以外にまで治効は驚くべき廣範圍である。

東京帝國大學醫學部泌尿器科講師
醫學博士　土屋文雄先生發表

慢性・急性淋疾の療法に百八十度の急轉廻を見たる最新化學新內服劑ケンゴールは、東大醫學部土屋文雄博士の新研究發表たる〝衝撃療法〟が最も効果的で、日常吾々が原則として施行するに最良の方法であると信ずる〟と論斷を下してゐる新化學衝撃療法にて、一衝撃（一回六錠一日三回二日連用）を治療單位とし、僅か一衝撃の中日には既に分泌物や、疼痛止み除菌完達は絶對的であるが、萬が一にも治療開始より八日目の朝の尿に濁りや浮游物が見える慢性の稀なる頑强硬存菌に對しては更に二衝撃四衝撃を追加施行すべし。例外なく治癒の經過をとる。而も殺菌及び消炎鎭痛收斂作用は前部尿道に範圍を限定せず、攝護腺炎副睾丸炎膀胱炎等各器機能疾患の廣範圍に亘りての治癒の貫徹は獨占である、又敗血症丹毒皮膚科の領域に迄も及び男女泌尿系統の疾患以外にまで治効は驚くべき廣範圍である。

適應症　急性淋疾（亞急性淋疾）慢性副睾丸炎、攝護腺炎、膀胱炎、腎盂炎、細菌性及非細菌性尿道炎、淋毒性關節炎、其他葡萄狀連鎖狀球菌による疾患

定價　一クール54錠　一圓五十錢
二クール108錠　二圓八十錢
四クール216錠　五圓三十錢

（全國有名藥店にて發賣中）

日東製藥合名社會
東京市芝區新通町十三番地
店理代會名　河原商店
（振替東京三五〇一九番）

K4

最新發賣
服內新

ケンゴール

前部泌尿器にさへも確信の持てる殺菌法はなかつた

然るに殆と不可能とも見た

膀胱炎・副睾丸炎

攝護腺炎に迄も

而も效果は最短日に決定

生體內の淋菌を無毒ならしめ排泄せしめる驚異の殺菌力

〝淋菌を一時に撲滅できて、而も身體組織に絕對無害であること〟

これは泌尿器科學界多年の理想であるに、淋疾の病原體ゴノコツケン發見以來、治療法に就て何等進歩なき實狀である。所が、はしなくも驚くべき短日にて淋菌を撲滅せしむる新化學療法の出現を見、醫界待望の夢想が實現化され、茲に淋疾療法は遂げたのである。

從來の內服療法は

殆と無能であつた

淋疾の治療を完璧するには、病原となる淋菌を完璧たきまで、絕對無害に必滅する强烈無比の殺力と、又排膿粘膜の消炎作用、保病收斂作用等を要望滿點にあるのでなければならない。然るに從來の物理的、藥物的總ゆる一切の療法は、或は殺菌作用に技能を缺するに尿道の狹き一部に限定され、或は胃腸を害ふ缺點より殺菌連用に到底堪へず、或は胃腸の側壁深部に喰ひ下つた慢性淋菌の病巢破壞や、殺滅はおろか、比較的容易であるべき急性期の除菌すら短日の成果は困難であつた。

そして良心的臨床家は、淋疾の治療は絕對內服療法に依るべきでなく、局所的技能的療法に依るのみ成果の期待を得、と古來の療法より黙を投じるに至つたのは遂い近年である。

內服療法は俄然更生す

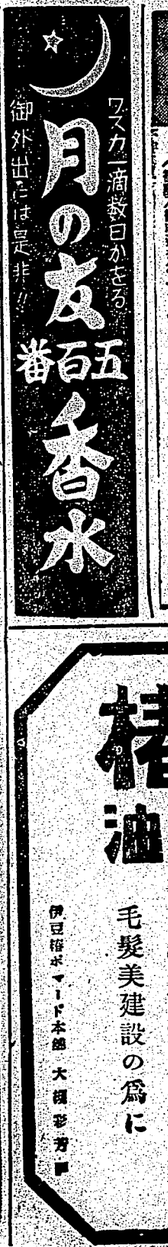
所が、內服による驚くべき强力なる淋菌殺力と、排膿粘膜の消炎、鎭痛收斂等强烈なる各粘膜機轉作用を發揮、從來最困難とする慢性淋尿中に頑强に消滅しない淋糸に對して破壞必殺を發揮せしむる慢性淋疾の治癒完遂に至つては絕對確認されてゐる。これは新高級最新化學療法 新內服劑ケンゴールである。

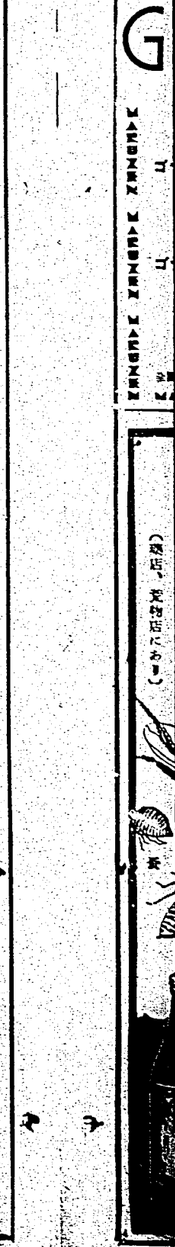
ケンゴールは、アルカロイド系の新合成劑で、從來の淋菌殺力の强烈なる數倍の殺菌力を有し、淋菌の發育を阻止し、淋菌の原形質を變形崩壞せしめ、淋菌の增殖を防ぎ、淋菌の毒素を中和し、淋菌の抵抗力を減弱し、淋菌の侵入を防ぐ。

ケンゴールは、ヨーチン、ヨードホルムの作用により病巢の發育を阻止し、白血球を增多せしめ、食作用を旺盛ならしめ、赤血球沈降速度を正常ならしめ、各種ビタミンの供給により食慾、體力を增進し、體內より治癒力を助く。

ケンゴールは、腎臟、膀胱人體、皮膚病、リウマチ、動脈硬化、ボケ、疾

（全國有名藥店にあり）



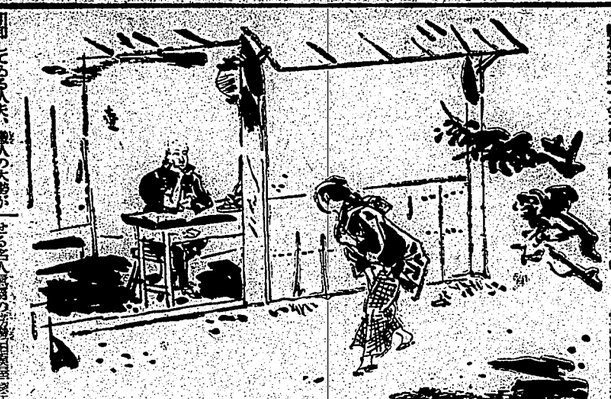


魯西亞船

（16）

土師清二作

坪内節太郎畫



捕縄（3）

黒助は枕の銀杏一枚、古暦版、二尺帯に弁当を括りつけて、見張所の前を通りかかつた。

見張所は昨日と同じ変つた様子は見えない。変つてゐるのは役人西村栄と大塚某の顔が見えないだけである。

（くたばつたか。死んだンだ……）

可笑しくなつて、黒助は笑顔で見張所の役人に、

「御苦労でございます。御交代まで下さいまし」

首から紐で掛けた門鑑を見せた。

「よろしい。通れ」

「へい」

お辞儀をして黒助は、遠船所の構内へ入つた。右側に宏大な倉庫がひが投げられてゐるのは目下建造中の朝日丸の工場であつた。

倉庫の間には船材が、積まれてゐる。

船渠の底には、船底の肋骨が露はれてゐる。

船渠の底には、船底の肋骨が露はれてゐる。

船渠の底には、船底の肋骨が露は

（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年五月六日（土曜日）　臺灣日日新報　第一萬四千五十七號　A（一）

臺灣日日新報

本日夕刊十二頁共

社說

米穀管理と運營上の用意

六三問題以上の意義を持つ

一

定價 本島一部金四錢 一週金二十八錢 一月金八十四錢 圓（日本國內及滿洲國）
廣告料 普通欄一行十五字 一回金四十錢 特別欄一行二十字 一回金五十錢 圓 圓
電話 代表九八〇二一五 編輯 二〇五六 營業 二〇二六
社長 佐々木 人行發兼編輯
臺北市榮町三丁目四番地 臺灣日日新報社 所行發

【東京五日發同盟】松平宮相は五日午後六時から各地方長官を官邸に招き晩餐會を催したが、席上宮相は「天皇、皇后兩陛下、皇太子殿下を始め御直宮殿方の御恙なきは國家の慶福此上なき次第である

【東京五日發同盟】平沼首相は五日の閣議散會後、綜合的物價對策の實施要綱に就いて次の如き談話を發表した

政府は重要物資の需給並に物價對策に就いて種々調査を講じて來たのであるが、事變の推移、長期建設の進展に伴ひ今や財政、經濟の全方面に亙り根本的且つ綜合的對策を樹立し、之が實行を期さざるはならぬ時機に到達した、今般中央物價委員會より物價問題の新段階に對處すべき物價統制の大綱に就き答申ありたるが、物價は各種物資の需給關係を根幹として之に財政、金融、交通等の諸般の要素が複雜に關聯して相互に影響し合ふものであるから、物價對策の樹立實施に當つては、これ等諸般の關係を考慮し、常に其の全體に對する綜合的調整を圖り、特に國民生活の安定に重點を置き、以て國民經濟の圓滿なる發展を期せざるべからず、從つて物價對策は單に物價のみの問題として考慮すべきものではなく、財政、金融、交通等に關する廣範圍の諸問題と關聯して考慮すべきものであるが、今回の物價對策は、政治的諸要素の外に本島農民の經濟生活にまで觸るるものの有りと考へられたが故である。これを帝國議會における本島關係の實際に就てみても、正に六三問題以來の大論戰が展開され、統治上の重要、其の他時局上における關係の重要、非常に關係圏に亘つて論ぜられたのでも極めて瞭かであらうと思ふ。又本島農民の性向より觀ても、政治的の動向には無關心でも經濟上の問題になると頗る關係な考察と關心を持つのを常とするに於て、いよ〳〵米穀の管理とそれによる農家の影響とには特別の注意を拂せざるを得ないのである。

二

元も所謂米穀年、既に帝國議會をも通過し、奥論も固一し、今日本年の二期米より其の實施を見るのみとなつてゐるので、米穀管理について今更改めて述べる迄もの知くではあるが、首等の事實なる所見を以てすると、實施米管理といふ重大なる統制政治策は、僅かに數年かに數年の政治に於ては到底完全に實施し得ないといふだけで、本政策の最も大切な點は一に今後に俟つのであつて、その成果如何は偏つて米穀管理の實施的運營如何に因るものであることを注意せねばならぬと思ふ。言ひかへると、米穀管理といふ大統治策が、所期の目的を以て經濟力を發揮するか否かは今後の實際に俟つてゐるので、米管の運營に就ては、當府は勿論、官民ともソレこそ總親和一致の態度を以て經濟力を發揮し、米穀管理の目的を達し得ぬのであらう。唯、今の時局に於て全百的の大局的見地から檢討すると、某代議士が「單に米なら日本部の關とこでも關れる亜熱帶の關係でなくては故障できぬ様なものは關係でやる外ない」との一言は、或る點まで米穀管理の運營に於ても當てはまるであらう。かゝる米穀管理が國策上から觀て必然の運命となつた以上、米管に當られてゐる當局と朝一般的に或は立體的に或は集約的に、農家の收益を米穀管理前にまして增大せしめ、米穀管理が國に强靱の農民を養成ならしむる一大資政である事を常に念じて立脚すること迄して此の爲めには、本體制の運營に於ても、各般の施策に關して、いよ〳〵深甚の考慮と熱心を持つのを要すると共に、常に所謂米穀管理の

華興商業銀行の異色ある幣制

（上）發表された"華興券"の機能

中支の幣制整理は重要な對米英問題において最も困難な問題であつた、中支經濟の重大な關係にある第三國人の出資はないが將來に於ても國際的の問題であつて

天馬異聞と島原一揆見聞記

―歐人の錄する島原の亂―

（三）

宮崎震作

本下參次郎氏は大正十四年「ポルツガル記（島原征伐四十號）中に「天草軍記」は既に訛傳なる歐文の記錄は極めて少い」として氏が嘗て上野圖書館で偶見つゝ歐人クーケバツケルの日記の抄譯と寫本とそれから同じく氏が伯爾ジュダの國民圖書館で見出されたReleaçao do Aleyantamento do Kimabara Escrita Por Duarte Correa: Lisboa 1638」云々の原文の寫眞とを並げられたが恐らく「天馬異聞」及び「島原一揆見聞記」の邪人に依つて親しく報ぜられた最初であらうと考へるが、嚮かな調査の末に斯く云ふのではない。

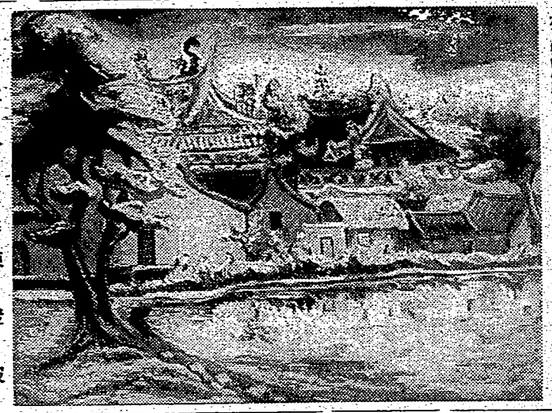
尤もクーケバツケルの事も、コレアの島原記に關する報告書の存在する事も、歐洲學會等により早くから知られてはゐたのみならず、明治四十一年に日本文明協會から發行された「歐米人の日本觀」と云ふ本の上卷には「オランダ人の記錄による島原亂」と云ふ題目があつて、その中にクーケバツケルの教導の島原に關する記錄が抄出されてゐる。

私は、それらの記錄が「天馬異聞」の日記と殆んど大同小異である事を照合することに依つて確め得たら、尙はその島原の中、タバビア總督アントニー・ファン・ディーメンに宛てたものの二通に「其他、歐洲の書（島原亂に關する）は餘はくば日記等を參照せられん」とあるのを發見したが、この所謂日記等なるものが「天馬異聞」を指してゐることは勿論であらう。（註一）

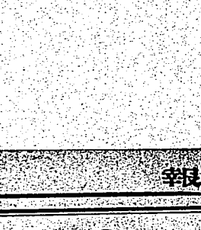
次にコレアの島原一揆の記事に就ては「耶蘇會士日本通信」上卷の記錄がある。

「此事（島原の亂をさす）の實際はポルトガルの船長ドアルテ・コレアと云ふ人の記錄に當時目擊のまゝ記載せて……（中略）この記錄はポルトガルに傳はり（中略）一六四二年に至つて此人の記錄より摘錄して出版し、現今葡萄牙文部省の藏書院に保存し、古書の部に於て大切に保はる……」

右のきうに「耶蘇會士通信」はコレアの島原記に關する記錄の寫を習つたが、寫とは何とも斯くも



南瑤宮（臺陽展）　陳澄波



地名は大切

桑原政夫

臺中では梧棲か臺中かと築港名の詮議が問題です。私は斷然臺中を主張します。地名で思ひ附いた事は、臺中州下二市十一郡六百三十一大字名の內に、平埔番等の緣故地名が七十三もあります之は民族の移動や存亡を語るもので、鄕土夫々の感興が盛られてある樣で捨て難い氣がします。番子路、番婆、社頭などは何處にもある名で、卓乃潭、車籠埔、埔里などは番音の漢譯で、此の種が多い。大紅毛、小紅毛などは和蘭人居住の趾をしのばせる段々と影が薄くなる地名等にも考證は大切だと思ひます。

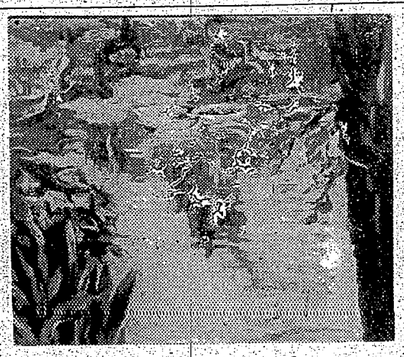
臺陽展を見る

加藤陽

第五回臺陽展を見た。台灣の風物は美しい、燦爛の感のある朱色、緑の圓い綠、くつきりと描かれた影、かいふ風土の上に育まれた美術も亦豐かな美しさを持つ、ここに開花してゐる、台陽展を見ると先と緑の濃淡の中に、その土の息吹を呼ぶ事が出來るのは愉快な事である。此の風土から生れた特質が如何に關展を豐かにしてゐるかを見るのに絕好に興味深い。

さて第一室より見る事にする

▲先づ會員では廣瀨專氏の「岡里」



▲會友では水落先博氏の「靜物」許圭澤氏の「南國の新聞屋」があり共によくまとまつた作品である。劉啓祥氏の二點は質員の監り上げ質量ともに效果的にし、「晨景」物も健實にして成功してゐる。今後の努力を希望する。鄭淵南氏の「人體」二點に關心下さい。藍田

池田林錫

の「一ポート」

許（展陽臺）

氣持が良い、中で「姉妹」がよいと思ふ、このままでも朗に説明的と云ふのでは決して無いが今一層概化された作品のもつとユニークニックなものが一層望ましい。

▲本間巧子氏の小品は大變美しい感に思ふが、もう少し大きいものを見たい、浦崎末子氏の「沖國風景」はこくめいなもので寫實力は買へる、一步前進された、梁丹丰氏の「家居」の赤にひかれた水彩では方昭榮、劉耋堅兩氏の作を美しく思つた

以上正區に關いたつもりだが獨斷や見落しも多々あると思ふ。お詫と共に諸氏の力醜に感謝を表し、又次回發表される事を御期申上げて筆を擱く

▲杜潤鏖氏の「裏町」は構圖が成功して居り曾福四郎氏はみどりと赤との大まかなところに面白さはあるが、もつと緊張に缺ける必要がある。吉野正明、青田瑞穗兩氏のフォービックな作品もわれん、興味深いが一層の思索が望ましい

▲立石鐵臣氏の「日傘」「静物」は氏獨自の個性が色彩とフォルムの統合が面白く見られ觀覽者には好作と思はれるが、その發展が期待される。巷の裏は詩情溢れた好小品だ

▲陳澄波氏の諸作中「番日」は最も風土の香り高い作品だ、その表現はちよつと赤凡に見えるが平凡ではない光のふりそそぐ悠久な天地に作者の靜かな生活感情

▲第二室の會員では楊佐三郎氏の「赤壁春日」を最も好む、強烈な赤い煉瓦の色が心臟鼓と共鳴を持つところに氏の手法が熟練した迫の旅を色美しい、寺院への道内には「緑」はわねる。然しを乍、江戸時代の香りた落外觀緊張で、島原臺時は長崎代官だつた末次平藏の子孫が正徳の者ではなかうか。（註三）吉雄俊仙源は長崎行通詞であるが、それより醫學者として名高い杉田玄白を初め林子平、平賀源內、大槻玄澤等みな諸先に師事した。家は代々醫學をもつてゐる（註四）太下本太郎氏によると「天馬異聞」の原日記は、タビア或は平戸の關商等に送られたものであると云ふから、この二種の公文報告書と考へられないこともない。從つて、さうと斷情が決れば、クーケバツケル或は自分のことを自ら加筆や修正を以て記してゐるかも知れず、そしてその事も別段苦痛ではなくなつて來る。

（註一）末次興安とも云ふ人物であるか、正確の事は今は判りかねる。然しを乍、江戸時代の著名な海外貿易家、島原臺時は長崎代官だつた末次平藏の子孫が正徳の者ではなかうか。

（註二）

×

（註三）

×

（註四）

摘草談義

相馬御風

（上）

草摘み

越後のこのあたりは春もすでに彼岸だといふのに、殘中にもまだない。殘さが強く、一昨日も昨日も今日も雪降りつゞきである。

明後の私は彼岸として炬燵にかじりつきながら、春日本の人々からの春信を聽き、摘み草の樂しさなどを談ましがらされてゐる。

彼岸に雪が一尺も降り積るこいふやうなことは、このあたりでも珍らしい。年によつては彼岸團子に草の入つたのを食べられるやうなこともないではなかつた。

まだやうやく一寸ぐらゐのにしか伸びてゐない草を摘に摘んだりしたのを經つた證しさは、春の歌びを感覺的に感じさせるのであつた。

野の若草を摘んで食べる事もになつかしい、土筆、わらび、ぜんまい、うど、とりあし、すかな、すすしろ、すいこいたどり、つばな、ほろ、ほゝ、春の野の香は春が過ぎる程深

▲會友では水落先博氏の「靜物」許圭澤氏の「南國の新聞屋」があり共によくまとまつた作品である劉啓祥氏の二點は質員の監り上げ質量ともに效果的にし、「晨景」物も健實にして成功してゐる。今後の努力を希望する。鄭淵南氏の「人體」二點に關心下さい。藍田

池田林錫

の「一ポート」

許（展陽臺）

号月5 ラメカセサア

内容の一班

傑作寫眞集

プレザントクラブ展集
福原路草作品展傑作集
小石 清南支從軍寫眞集
月例懸賞入選作品集

特輯 五月の題材を拾ふ

摘お節草句……加藤恭平
お つ じ……原三定
新緑……渡邊忠
動物園……金原省
お祭り……梅本男
夏場所……渡邊平
夜景……加藤寡
花墳……鹿野男

廣告にすぐ使へる寫眞入選傑作品集

寫眞從軍日記(三)……金丸重嶺
桑の日の撮影……永田二福
夕方の寫眞……紅谷吉之助
寫眞家は光を見よ……福原信三
スナップ撮影のコツ……間宮稔一
五月の光線と題材……長嶺慶三
壁面寫眞の構成製作……原弘
初心者印畫批評……大濱産晴男・野村尚吾・金丸重嶺

特輯 海の寫眞術

船旅の撮影……鈴木正紀
海岸風景……南實
海邊人物……貴志義一
漁村の生活……峰岸成光

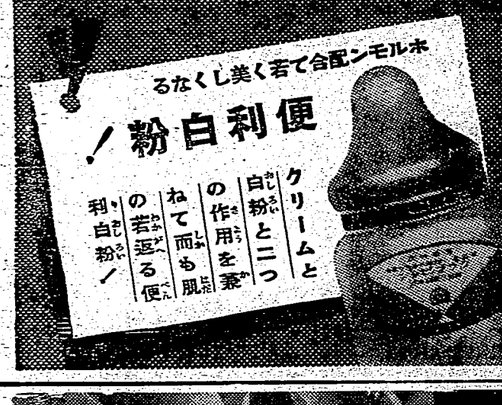
特輯 寫眞と旅の座談會

山旅の寫し方……下島連山
汽車の中から寫す……綺二郎
旅行寫眞のフイルムとフイルター……吉川潤明
旅の御注意……井上徹
（ハガキ四枚）
五月の推奨撮影地……（ハガキ四枚）
寫眞レンズの話……日・W・リー
引伸機の作り方……油田正
寫眞太平記……大江素天
大阪名所の景寫(2)……中山登・谷淺眞雄
寫眞暦 月評……坂田愛郎

特輯・アサヒカメラ家庭欄
其他記事寫眞滿載!!
定價八十錢（送料六錢）
朝日新聞社發行

ンシビヴラク

ホルモン配合



CB—3

シワタルタ

疾淋

性慢・性急亞・性急

治療法ヲ一變セシメタル
淋疾ノ化學療法
タルタリン錠

タルタリン錠ハ特ニ淋菌ニ對シ選擇的ニ殺菌力ノ著ルシイ一新化學藥品ナリ本品ハ從來汎用サレタ色素劑ト全然趣キヲ異ニシ强力ナル染色力ト深達性ヲ有シ、炎症セル尿道ニ鎭痛的ニ作用スル特質ヲ具ヘテキル。

タルタリン錠ハ淋菌ノ發見者「ナイセル」博士ガ治淋劑ノ不可缺要件トシテ提唱シタ殺菌・鎭痛・深達ノ三大作用ヲ兼備シテキルカラ、タルタリン錠ノ發見ハ從來値ニ對症的效果ニ甘ンジタ淋疾ノ內服療法ヲ一變セシメタ劃期的化學上ノ所產ト稱スル事ガデキル。

殺菌力（染色力）ガ著ルシイ

タルタリンノ一千倍稀釋液ニ淋菌ヲ投入スル時ハ直後ニ菌ノ起減ヲ見、一萬倍溶液中デハ數時間ナラズシテ生菌ノ存在ヲ認メナイ强烈ナ殺菌力ガアル。

タルタリン錠ヲ內服スル時ハ尿ハ褐色トナリ約十二時間持續スルカラ、ソノ經路ニ於ケル細胞ハ完全ニ染色サレ持久的ニ殺菌サレル。

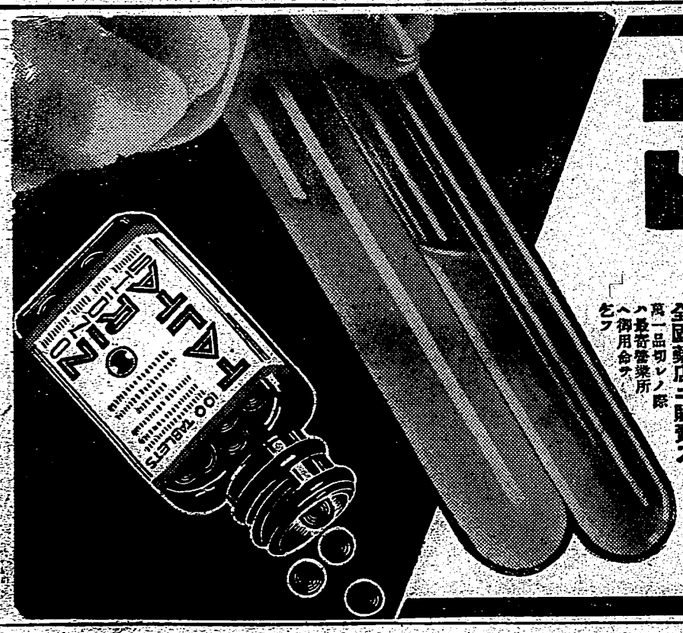
炎症局所ヲ鎭痛スル

淋疾感染當初ノ劇烈症狀ノ爲、往々局所處置ヲ施シ得ナイ結果、治療ノ機ヲ失スル場合ガ多イ。カヽル際タルタリン錠ノ內服ハ尿道ノ炎症ヲ去リ尿意・灼熱感・刺痛・分泌等ノ自覺苦痛ヲ緩解シ急性淋疾ノ劇症ヲ頓挫セシメル。

深達カガ强大デアル

淋菌ノ性質上治淋劑ニ最モ重要ナ性質ハ患部深達性デアル。淋疾治癒ノ遲速ハ一ニ深達力ノ如何ニヨルトサエ稱セラレル。

タルタリン錠ノ深達性ハ一般藥液ノ到達シ難イ結締織上層或ハ深部細胞ニ棲巢スル陳舊頑固ナ淋菌ニ對シテモ有力ナ深達作用ヲ發揮シ疼痛並ニ淋糸ヲ漸減セシメ、尿ヲ清澄化シ慢性淋疾ニ對スル治療價値ヲ著ルシク增大セシメル



包裝及定價
三錠……一圓
一〇錠……三圓
三〇錠……八圓
一〇〇錠……二十五圓

全國藥店ニ販賣ス
萬一品切レノ際ハ最寄營業所ヘ御用命ヲ乞フ

シオノアスピリン製造元
株式會社 塩野義商店
本店 大阪市東區道修町
出張所 大阪八一番
東京日本橋區本町
名古屋東區泉町
廣島市天神町
福岡市天神町
札幌市北二條西二丁目
仙臺市一番町
金澤市上新堅町
天津日界城山路
上海西藏路

南風の歌 (110)

加藤武雄作
富田千秋畫

怒り猪（六）

「今はもう佐助のとこにやるねんのか？」

「もう臣ないのよ。私だっていつまでもおでん屋の娘さんでないからねえ。おやおさんを佐助の妹に引取らせてさ、自分で新聞社の娘さんをはじめてるのよ」

「勢吉屋が――。まあそんなところだと思ったよ」

「あんただっていつまでも運ちゃんでないだらうがね。少し河岸を変へて見る気はないの？」

「おれなんか外にしたがないからね」

ひどくはしやいで何彼と話しかけるのを市加賀にもしらひながら勢吉は自動車を走らせた。むしやくじやした腹は、まだ佐助おさまらない。

誰なりともつてやる敵討の文字にさへも何となく癪にさわるのだ。

「いや、又近の次にしよう」

「いいやそないの、何人もやしないのよ。一本つけようやないのよ。あんたの顔を見てこのまま帰すわけにもかないやないの」

「いや、また近の次に――」

と云ひかけた時だつた。轢もばらばらに走つて来た一人の娘が、そこにおさんが立つてるのを見ると、はつと顔をのんで立ちすくんだがすぐにまた顔をそむけるやうにして走りぬけて行かうとする。その瞬間におさんの眼がその娘の姿をとらへた。

「おや、あんたは――」

おさんは三歩追ひすがつて、娘を両手で掴まへて、

「何所へ行くんです？」

「あの、二十貫町に――」

「いけないよ。買物なら何人かに頼んで貰つてやるよ。お前さん逃げやうつてんだね？」

「いいえ、いいえ！」

「逃げ出したんだね？いいえわかつてます！」

「ごめんなさい。あとで……あとで、話はつけますから！」

「いいえ、いいえ！」

職業の場合おさんは地金をあらはして強さしく言つた。

娘は――勿論幸子であつたが、必死にもがいておさんの腕の中からすりぬけようとする。

「あとで話をつけるつてどうつけるのさ。いいえ、そんな猶予はさせないよ。さあお戻り！お戻りつたら！」

何事が起つたのかと驚吉は、警察として、此の光景を打捨つてゐた。そのうちに意外にもその娘が幸子であつた事に気がついた。それに続いた時は驚吉はもう運転手台から飛び降りてゐた。そしておさんを突きのけて幸子をうしろにかばふやうにしてゐた。

「おや、あんたが何をするの」

「此の人、僕の知つた人なんだ」

「あんたの知つた人？」

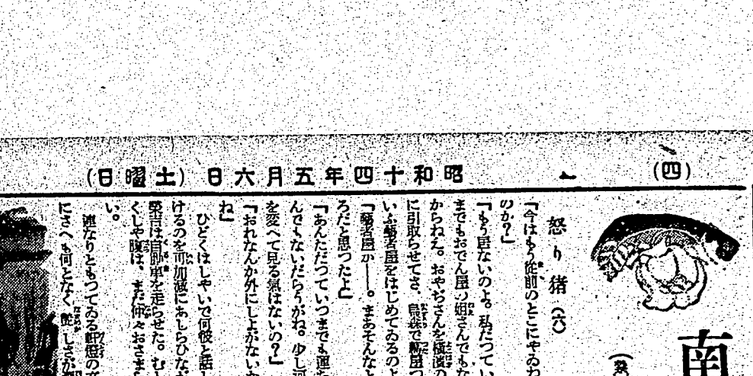
「さうだ。――幸ちやん、お前一体、どうしたんだどうしてこんなところにゐるんだ？」

「まあ、驚吉さん！」

幸子は涙で顔を掴つて三歩後によろめいた。

「そのわけは私が話しますよ。あんたどうして此の娘知つてゐるの？お金がかけてあるんだよ」

か知らないけどねえ。此の人にや



アメリカの陸軍記念日　紐育ガヴナーズ島に於けるアメリカ陸軍記念日の光景

興亞新秩序の眞理 (下)

國際教化聯盟　竹村常次

二方向性に於くべき社會秩序性を知らねものとか、自己民族の尊さを知りて、他民族の同じ尊さを無視した民族主義とか、或は他の民族を壓迫の原動力法に據じて取扱ふとか、所く自己知つて他に關する自然の原みを無視し、數多の秩序を無視した自然解は技巧と根據の對關係した便宜を知らねものであり、此の如き矛盾した不調和秩序に同化し、小理想を包容する大理想とせねばならぬのであつて、之を実現する爲めには先づ、個別秩序を理解せしめる外はないのである。國家と國家との關係に於ても、又個人理想と社會理想との關係に個々の諦を定め、或は生命の原因と結果との間に自然性を自覺せしむる如く、多種多樣に亘つての万有の關係に秩序なる秩序を認定せしめねばならぬのである。盛し大眞理性に基く教育によれば被動的な自由の觀念の中に秩序による秩序が認められ、人類愛の共鳴は極めて明白となるのである。今次の支那事変の原因も、國家自由保護上の衝突的感覚に基いたもので、云はば世界文化が生んだ悲劇に基くものであり、宇宙生命觀の不明が、その原因をなすのである。申さば過去の教育は行爲みつつも現に角人間生活の自由を可能ならしめたが、それのみでは生命の秩序性を知らしめないからである。國際教化が世界化されなければ、各制立した國家道は自由原理の監害として時に戰を惹起するので、眞に國家の安全を計るには、世界的な大眞理に基く教育による秩序を補ふのみに止り、偏重した科學文化に對し新らしき眞理を注入、現在の二方向原理に對し、眞理が二方向性原理に據じて取捨

（第三種郵便物認可）　昭和十四年五月六日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万四千五十七號　（五）

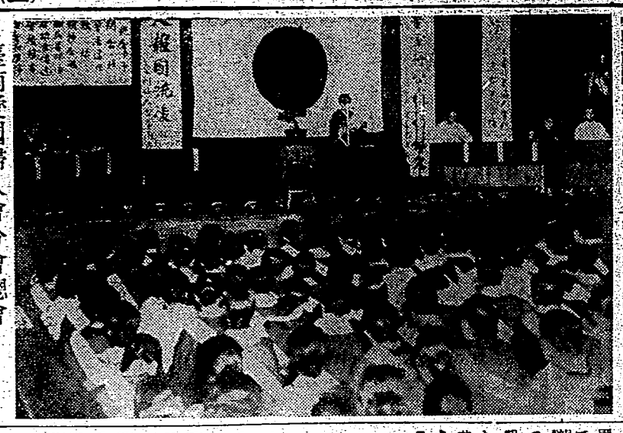
味の素へ石膏粉混入
"素の光"で廣く販賣
暴利商人彰化で發覺

【彰化發電話】調味料に御注意下彰化署では綿密内偵の結果一味の不正品を發見したので一味を檢擧取調べ中であるが一味は彰化市内の某工場を買收して味の素の中に石膏粉を混入して居るのを發見、捜査の結果右は市内西門二二二番地（ママ）の製造販賣に係るものと判明したので目下嫌疑者拘引取調べ中であるが同製品の販賣は全島に亘り殊に本島人間に於ては非常に歡迎されて居る由である

心身の鍛錬に白ゆり刈り
持歸って愛婦に寄附

【嘉義電話】嘉義市の第一大砲の一隊は去る廿四日より二日間に亘り大砲射撃演習を行ふ事となり廿四日午前八時より嘉義市外北門外射撃場に於て實彈射撃を行ひ午後一時より同市外東門外射撃場に於て實彈射撃を行ひ午後五時頃全部演習を終了したが今回の演習は從來の演習と異り實彈射撃を行ひ且つ夜間行軍を行ひ心身の鍛錬をなすと共に實戰的訓練を行ひ將來の戰場に於ける活動に資する目的で行ひたるものである

軍官民の出迎盛ん
臺南愛國婦人會分會總會



四日臺南座に於て開催（寫眞は分會長の挨拶）

【臺南電話】村上組長以下部の總辭職を見た台南消防組は直ちに台南署で再建に着手左の如く決定を見、各方面へ挨拶廻りをした
組長　山本春太郎

臺南市の消防組
朗かに再建成る

副組長　天野　勝矢
第一部長　野呂新太郎
第二部長　楠山　茂雄

郷軍後援團體を組織か

【臺南電話】臺南市内本島人有志間に於ては本島人としての國防參加加により強力ならしむべく速やかに新團體を組織し之が團體を後援團體として具體化せしめんとの意見續出して居るが本計畫は既に一部有志の間に於て進められて居るが本計畫は既報の通り市内各部落の代表者を以て組織する後援會を中心として其の運動に移る筈で目下各部落に於ては有力なる人物を物色中である

坪林溪に架橋
關係部落民の奉仕

【新竹出張所電話】坪林庄内各部落民は今回坪林庄内を流るる坪林溪に架橋する事となり其の工事は關係部落民の奉仕作業に依る事となり去る廿八日より工事に着手したが其の架橋は長さ十間幅二間にして總工費は千圓にて其の内訳は庄費補助金五百圓、關係部落民の奉仕作業賃金五百圓にて工事は五月末迄に竣工の豫定である

臺南公會堂で
選奨兒へ表彰狀

【臺南電話】臺南市では例年の如く市内各學校に於て市内各學區の選奨兒を選定、市民代理、表彰役よりそれ〳〵選奨狀並びに賞品の授與をなしたが今回五十五名の選奨兒中被表彰學區は二十六名、優良兒は二十五名、優良兒は四十四名計百五名であるが最優良兒二十六名は臺南公會堂に於て市内各學校長より授與された、選奨されたのは左の通り

臺南第一　陳万居、小松美佐子
安平第一　陳氏笑、陳氏金、陳氏玉、陳氏金、金城朝、金城朝、金城朝

雜誌はクンネ

見よ！愛國熱誠の大編輯！

戰線銃後の精神彈藥！慰安と修養に毎戸一册、ぜひキングを

面白く為になる大雜誌！

よく大評判小說！！

六月號大評判！！

粒選りの小說、記事、口繪がこんなにあって六十錢！

特別讀物　映畫小說畫報

現代小說　愛憎の書　菊池寬
俠艷小說　をり鶴七変化　角田喜久雄
時代小說　若い力　川口松太郎
現代小說　難　加藤武雄
嫁取り双六　佐々木邦
諧謔小說　日本の妻　竹田敏彦
股旅講談　木曽の勘八　神田越山
武勇小說　一念不退轉　海音寺潮五郎
家庭小說　愛馬行　柳家權太樓
新作落語　漫画小說傑作集
雪の悲劇　偉くなって下さいよ　齋藤豐吉
愛の犧牲　兄　北村壽夫
友情の涙　光の花束　畑耕一

本折別冊　錄附　唐詩選　文學博士　市村瓚次郎（抄）

新拓務大臣　小磯大將奮鬪傳
發送電總裁　増田次郎氏成功談
愈々好評！現代名士五人問

中村輜重兵部隊長の陣中感話

大義名分を明かに（恙軍大將）（末次信正）

大傑作漫画大レヴュー館

宗教感話　心の掃除（江部鳴村）

全國中等學校長の體驗より得たる處世訓　無味と感激の名隨筆

當品山積　二万餘名當選大懸賞

◆多種原稿大懸賞募集

◎先輩の教訓　清水澄
◎紅葉と退軒　馬場孤蝶
◎心すべき事　南次郎
◎名優の苦心　羽左衛門
◎天に感謝……上村松園
◎夢でも見め……松井茂
◎偉い部隊長　沖島鎭三
◎生活の習慣　村岡花子
◎屑民の心掛　川島義之
◎乃木大將事　瀧川秀雄
◎八風吹不動　秦憲昭
◎感恩美談……六浦哲英
◎工場美談……
◎恩は一つ……
◎白い手……

東京小石川　醫學士　大日本雄辯會講談社

大評判！！慰問品には是が一番！！賣切れぬ中お早く！！

報畫と繪口るむ極上の觀壯

優麗　美術ネクトン口繪
◎お父さまのお肩り　◎兵隊をこらしむ　◎楽しい遊び　◎御馳を飾る名口繪
趣味と知識　時局寫眞畫報
軍馬、陸戰場の活動、事變畫報、滿洲二、三大寫眞など、グラビヤ印刷精緻
日本珍風景グラフ
◎山形の懸稻　◎島の相撲取　◎盛名將の公私　◎山鳥の花見行列　◎その他内外各地の珍風景
話の種・面白繪解き
◎開戰以來の「兵火」と「こうもり」　◎戰爭で儲けた人　◎傷兵の慰問とは？　◎時計部分品の變遷　◎戰爭で背負ひ込んだ重荷　◎戰爭NO.1比べ　◎銃の集り
當代人物川柳漫画
人さまざま姿さまざま
▲伍堂會頭と仕舞　▲牟田口、三氏と百米競走　▲吉田茂氏と尺八　▲石井夫妻と武道　▲一つ釜の飯を食べた同志　▲辻工學博士と三味線　……など、家庭における珍寫眞、面白きグラビヤ寫眞に説明つき。
死ぬまで修業（池上秀畝）
小鳥の面白い話（佐藤善）
奇談珍談痛快くらべ
▲骨のない男　▲鐵路に生れた嬰兒　▲臺灣山地の結婚式
世間學人間學（下村湖人）
寸劇▲手品▲遊戲▲切り紙遊び▲紐の奇術▲頓智話▲滑稽替唄▲小咄▲冠句▲戰線歌だより▲將棋・詰碁・聯珠新題▲詰碁・聯珠新題
劍舞ひろ精古
寫眞寫眞に説明つき

上品で、面白く、為になる、男女老若、家中で樂しめる大雜誌！世界的大部數發行、一番割安！

愉快の王國　キング大娯樂園

漫画小說　突貫坊ちゃん
當選漫画　天國
讀切小說傑作選
涙の小說　にしん場蟹　山岡莊八
勇俠小說　双影筑波風　野澤純
探偵小說　罪の坩堝　大下宇陀兒
武士道小說　影の男　三木清太郎
冒險實話　密林の人喰虎　德富寬
名人小說　默阿弥と左團次　大林清
青春小說　かの瞳今いづこ　藤澤桓夫

漂流實話　金泉女遭難の憶ひ出

大人漫畫　漫画大レヴュー館

宗教感話　心の掃除（江部鳴村）

全國中等學校長の體驗より得たる處世訓　無味と感激の名隨筆

◆多種原稿大懸賞募集

當品山積　二万餘名當選大懸賞

新拓務大臣　小磯大將奮鬪傳
發送電總裁　増田次郎氏成功談
愈々好評！現代名士五人問

中村輜重兵部隊長の陣中感話

大義名分を明かに（恙軍大將）（末次信正）

時事問題早わかり　歐洲の形勢　芦田均博士の解説
議會で決った諸問題　山道代議士の解説
私の感心してる人の話　佐藤定吉
偉くなるお手本　工學博士
精進の鐘　川村理助
兄弟和合の秘訣　醫學博士　竹内藤兵
佳話珍話　名士のおもかげ

短篇記事3光

▲東西美談逸話　▲面白繪統計　▲智慧競べ新題　▲近作玉什　▲大陸の拓士　▲偉人の言葉　▲天の聲地の聲　▲一行智慧袋　▲キング笑話選　▲科學ニュース
▲私の言葉　▲川魚いろ〳〵話　▲朝顔の話　▲日常心得色々　▲名家一言集　▲世間はなし　▲小笑ひ中笑ひ　▲常識大學　▲川柳漫畫　▲外國通信

西國三十三ヶ所をはじめ二十四名士、ピンと來る名川柳に依頼の漫畫を添へ設置

日の丸と五色旗で全市を埋めた 海口の天長節奉祝風景

到る處に明朗な親善風景

【海口にて滑中本社特派員發】二十九日は天長節！

聖壽四万歳を祝つて海南島の二十九日はかつて見ざる明朗色にほゐれた、即日までのくく〳〵して雨天も一変して再び見が來た、空に雲なく伸び行く日本魂の力は實そのままに此の佳節に具現された、午前八時から〇〇にて式あり、續いて官民二時半駅前に溢れる市民の歓呼に送られて午後一時から盛儀式を挙行した、即ち

一ぱい 日の丸の旗と五色旗が飜へり

聖壽四万歳を祝つて海南島の二十九日はかつて見ざる明朗色にほゐれた、即日までのくく〳〵して雨天も一変して再び見が來た、空に雲なく伸び行く日本魂の力は實そのままに此の佳節に具現された、午前八時から〇〇にて式あり、續いて官民二時半駅前に溢れる市民の歓呼に送られて午後一時から盛儀式を挙行した、即ち

一ぱい 日の丸の旗と五色旗が飜へり

五色旗が飜へり祭大日本天長節の祭り醸は治安維持會により辻々にぶら下げられ最勝兵はもとより各官本人、それに支那人などがこの佳節を祝ふのだ万歳が擧く百發々なる、九時半から大同殿院で開催された祝賀會は正に日支親善の眞意義を示すものであつた

吾々の 眼かうるむ、海

南島の天長節、そして支那人のこの歓喜行進である、天に祝ひ、東の空に祭けと喜の初する万歳の声は高く大きい、又この日は軍機部隊にて儀典が行はれ朝から晩迄祝賀會、祝賀會で相次で來島した官民各地へ出張すると

高砂麥酒外十八團體に褒狀

【東京五日發同盟】逓信、上海神事務關係其他於ける殉職者故彰が四日官報局より發表された台湾關係分左の如し

高砂麥酒株式會社外十八團體

上海の眞茹無電臺 きのふ竣工式

東亞の聲を全世界に告ぐ

【東京五日發同盟】新しき東亞の声を全世界に告げる上海郊外眞如無電臺は既報の如く大日本海軍の技術指導の下に着々工事を進めてゐたが、漸く完成、五日上海で盛大な竣工式を挙げられた、當信省次官田次官は午後二時三十五分天皇陛下から海の祝詞式辞（電波を發き）おめでたうございます、新興支那政權上における東洋において無電臺の復興は政治の重要なる有るものである今後國際通信に非常な貢獻をするものと期待します、この不退轉の努力に對し遠方に敬意を表します、とメッセーヂを送り次いで國際通信社の岩永社長は同社から上海中支那局を呼んで初の交換通話を行つた

聯合青年團の團務打合終る

全國に三百五十万の會員を擁する

強制疎散命令に 福建の民衆は泣く

こゝでもゲリラ戦術

【新竹發電話】日石出張所第八十九號井は掘鑿中であつたが四日午前二時頃深さ五百二十四米にて突然石油を噴出し、その後引續き猛噴中であるが、その石油は既に

出磺坑の八十九號井 突然石油を猛噴出

掘鑿五百二十四米で

【神戸五日發本社特電】二十二日横濱發東京行急行列車が下關で乗客の一人海の大和丸にて來神、直ちに上京、手當を受ける由

【東京五日發同盟】逓信省鉄道部長上京

聽衆堂に溢る

海軍軍樂隊演奏の夕べ

端午の節句を祝ひ一千年の日の行事として台北市内各所の下に五日の公園、学校、官衙、會社等の軍樂隊演奏會は夜に入つて一段の盛況を呈し開、久し振りの晴れに恵まれた市民は家族連れで各所に殺到して場内に溢れた、先づ大田市助役の開會の挨拶に引續いて直に演奏に移り

上海の眞茹無電臺 きのふ竣工式

東亞の聲を全世界に告ぐ

【東京五日發同盟】新しき東亞の声を全世界に告げる上海郊外眞如無電臺は既報の如く大日本海軍の技術指導の下に着々工事を進めてゐたが、漸く完成、五日上海で盛大な竣工式を挙げられた、逓信省次官田次官は午後二時三十五分天皇陛下から海の祝詞式辞（電波を發き）おめでたうございます、新興支那政權上における東洋において無電臺の復興は政治の重要なる有るものである今後國際通信に非常な貢獻をするものと期待します、この不退轉の努力に對し遠方に敬意を表します、とメッセーヂを送り次いで國際通信社の岩永社長は同社から上海中支那局を呼んで初の交換通話を行つた

聯合青年團の團務打合終る

全國に三百五十万の會員を擁する

強制疎散命令に 福建の民衆は泣く

こゝでもゲリラ戦術

【新竹發電話】日石出張所第八十九號井は掘鑿中であつたが四日午前二時頃深さ五百二十四米にて突然石油を噴出し、その後引續き猛噴中であるが、その石油は既に

出磺坑の八十九號井 突然石油を猛噴出

掘鑿五百二十四米で

【神戸五日發本社特電】二十二日横濱發東京行急行列車が下關で乗客の一人海の大和丸にて來神、直ちに上京、手當を受ける由

【東京五日發同盟】逓信省鉄道部長上京

聽衆堂に溢る

海軍軍樂隊演奏の夕べ

端午の節句を祝ひ一千年の日の行事として台北市内各所の下に五日の公園、学校、官衙、會社等の軍樂隊演奏會は夜に入つて一段の盛況を呈し開、久し振りの晴れに恵まれた市民は家族連れで各所に殺到して場内に溢れた、先づ大田市助役の開會の挨拶に引續いて直に演奏に移り

共匪は殲滅された 住民は業につけ

海南迅報が島民を宣撫

【海口にて滑中本社特派員發】廿五日附の海南島新聞は海南島將來の開發について最も重要な施策の一つとして「島内各地に對し『警告海外同胞書簡』と題して發表した

一、治安之確立　日本軍は上陸以來いさゝかも良民を犯さず各自其業を樂しみ安居楽業の域に入つてゐる、然るに共匪は良民を脅迫して軍隊に編入し或は良民を殺害して良民の恐怖を買ひ、又は良民を使役して軍隊の爲に働かせてゐる、我軍は共匪の此の暴虐行爲を除去して良民を安心せしめ、治安を確立せんとするものである

二、粗食之接濟　本島の物資は元より乏しく四、五年前の如き豊富さはないが、これは戰爭に伴ふ一時的の缺乏であつて、我軍は海南島の治安確立と共に物資の流通を圖り、島民の生活を安定せしめんとするものである

三、共匪之絶滅　共匪の出没地は海南島の癌であつて、共匪が存在する限り島民は安心して生業に從事することは出來ない、我軍は共匪の絶滅に全力を盡すものである

四、敎育之復活　本島の敎育はまことに幼稚且つ貧弱なるものであつたが日本軍上陸後は後方公安確保の關係上なほ以て文盲を一掃するの計劃をとり現に海口、瓊山に第一、第二國民學校を設立、其他各地にも

新開線きのふ開通

北支の環狀ルート完成

【新鄭五日發同盟】京漢線新鄭と隴海線開封とを結ぶ新開線（百六粁）の建設工事は既に竣工、部長官の手によつて進められてゐた右の日本の丸と五色旗の飾られた機關車第一號は杉山北支軍司令官代理、和山部隊長、岡山部隊長、華北交通會社幹部一部理事など多數要人を乗せ轟音勇ましく新鄭驛に入つた、時新鄭驛十時四十分天安門に到着、一路

遺愛の銘刀もて 敵陣に斬込む

東郷元帥の甥壯烈な最期

【南昌二日發本社特電】二十日國未明南昌城の攻略戰に參加、二〇〇以上に逆襲し來たつた敵約三百の中に部隊か〇〇名と共に斬込んだ少尉は元帥の愛用の刀を以て敵を斬り捲つて戰死した、この少尉は元帥の甥に當る人で、少尉は元帥が英國の鹿島灘艦隊以來使用し續けた日本海海軍の際その一手にしつかと握られてゐる由緒深い指揮刀を携帯し勇敢に戰ひ部下兵四名を斬伏せ遂に壯烈な最期を遂げたのだつた、同日

各州廻り持ちで 全島的な乗馬大會

六月十一日に臺北で皮切り

台湾軍馬會では馬事思想の普及並に乗馬技術の向上を目的として春秋二回馬術競技會を各地持ち廻りで開催することになつたが、第一回は来る六月十一日臺北練兵場に於て開催することに決定、目下各地に於ては之が準備に忙殺されてゐるが、出場馬は各州廳より選抜された精鋭約百頭に上る見込みで、競技種目は障害飛越、馬場馬術、繋駕競走、馬場障害飛越、繋駕競走、馬場馬術、障害飛越、繋駕競走の順序で行はれ、各種目毎に優勝者には賞品が與へられる、當局では此の大會を機會に軍馬の改良、馬匹の増殖に拍車をかけ、軍馬資源の涵養に資する方針である

外國製を凌駕した 廣東の臺灣タバコ

販路擴張に代理店を新設

【廣東にて渡邊本社特派員】台湾タバコのスピーヤが入つたため英米煙草會社は非常な脅威を感じてゐる、即ち英米煙草會社は

配達商品を睨む

臺北州で量目を嚴重に取締

【臺北】州當局では最近配達商品の量目不足に關する苦情が頻々として來るので、これが取締方針に關し協議の結果、取締は主として小賣商人に對し行ふこととなつたが、取締の方法は

妊商の撲滅には 取締方針を強化

黒澤州保安課長の歸來談

【基隆七日發】基隆州警察部では妊商撲滅の爲、取締方針を強化することとなつたが、同部保安課長黒澤警部は

内地と同樣の 經濟協議會設立

經濟警察の擴充策

【東京五日發同盟】經濟警察の擴充強化に關する件は既報の如く本日閣議に於て決定したが、これに關し

熱戰を展開

臺北兒童部隊の劍道大會

【臺北】臺北市内小學校劍道大會は去る六日午後一時から第一女子高等學校講堂に於て開催、各校選抜の小學生男女約百名が出場、先づ團體試合に入り、午後四時半に至り全部終了したが、各校とも日頃の練習の成果を遺憾なく發揮し、特に第一女子高等學校、第二女子高等學校、第一師範學校附屬小學校、第二師範學校附屬小學校の各チームは何れも優秀な成績を示し、各校とも甲乙丙丁の順位を決定するに苦しむ程であつたが、結局團體試合は第一女子高等學校が優勝、第二師範學校附屬小學校が準優勝、第一師範學校附屬小學校が第三位を占めた、尚ほ個人試合は團體試合終了後引續いて行はれ、團體試合の成績と合せて總合優勝者を決定することになつてゐる

臺灣生れの 童

卓君相撲部屋へ

【廣島五日發同盟】六尺五寸、四十貫といふ貫祿充分の體軀をした台湾生れの少年が入門したため業界の

臺敎の內地視察團けふ出發

台湾敎育會では例年により昭和十四年度內地敎育視察團二組編成、本年は左の六日基隆出發第十九にて派遣する事となつた、團長は府視學官關口保一、團員は總勢もられたる各小公學校訓導にして一行二十二名は約一ケ月の豫定を以て內地各地の敎育施設を視察の上六月四日大和丸にて歸台する豫定である

女敎員大會に二氏 滿洲國へも飛ぶ

來る十一日朝羽田出發

【東京五日發同盟】四日夜當國ホテルに長逗留中の滿洲國ガブレンツ男は日本國對の歡迎ガブレンツ男は日本國對の歡迎ア

武田東朝特派員の 遺骨きのふ臺北着

【東京五日發同盟】海軍屈指の戰略家にして敏腕の聞こえ高き海軍省軍事課長武田正次君の急病逝去は去る四日午後一時半から第一女子高等學校講堂に於て校葬を以て執行されたが、遺骨は本日午後七時半臺北着の特急「あさひ」にて基隆出迎の

喧嘩の花盛り

藤井代劇　大歌舞伎　三十五號
藤井代劇　特別出演　藤堂高虎
6日初封　芳乃館

うま浦ぎやう
印湖石湯
HSK
焼浦ぎやう
はね式様前夜湖名物

公認　嘉義春競馬
五月十七日　四日
嘉義市後湖新競馬場
主催　臺南畜産會

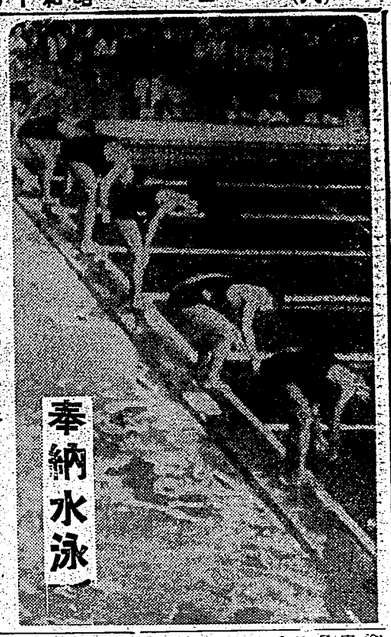
父一ツ松猪作儀永ラク病氣加療中ノ處養生不相叶五月五日午後三時五十分死去致候間此段謹告候也
五月六日
男一ツ松義男
利吉
親戚
友人
森江里口秀

會席御料理
竹已
電五二三五
御宴會は特に勉強
元園町引揚橋東詰

世界的銘菓
藤堂高虎
6日初封
芳乃館

百は老巧か新進か

亂戰を豫想させる平泳
女子は一流選手總出場



建功神社奉納水泳大會は愈〻明七日午前九時より專門町プールに於て開催されるが台北として本シーズン最初ゝ大會でもあり非常な興味を以つゝ迎へられてゐる、男子は第一線の選手を數名缺席に送つて二線の選手を以つて之れを思はせるがまづ百、二百の
短距離
では大塚（師大）宮木（商專）の老功と、最近著しく進境を見せてゐる平野（北商）との猛烈な競り合ひが豫想されこれに續非（商中）佐々木（北商）の四位爭ひとならう、四百、八百は友成（中二中）、不出場の川口（北商）の獨壇場と云ふ處、二位は稻賀（商專）あたりだらう、背泳には全日本中等の第一線の實力ある平原（北商）が百二百を各〻二分十六、二分四十五で獨走り、これに續原（商中）藏島（商專）が續くものと見られる
最後に
平泳であるがこれは昭和（北一中）、村橋（北一中）、江口（北商）、原（北一中）と多數の出場に關は豫想ながら質は他に比して一寸劣りのする感じであるがまづ昭和に若干の分あり之等の處であらう、次に女子部は前回に比して參加數は少ないが
第一流
選手は全員出場し激戰を豫想せられてゐる、まづ短距離では野上（高女）の闘（北一女）のトップ爭ひは見もの、之を追つて松島、江藤（中女）の老功と佐々木、中村（北一女）の新進が三位爭ひで激戰を見せる處であらう、佐々木、平原はともに新人等の文字通りの新人、何れも將來を嘱望されてゐる選手であるがこれを除切りに至樂まで競合ひを續ける台風記錄會には二十四名を出してゐるが、二十餘を數る參加者は松井（北一女）の一位爭ひで、二位和田（北一女）三位平田（北一女）と此の邊は北一女組占となるらしいが三位には一女組占となるらしいが三位には服部、大本の中女組が可成り追込むものと見られ、三位は後斷上藤（高女）の出場は發比較目を引かせ注目されてゐる
平泳は
後藤（北一女）が相變らずの強味を見せ先日の台中に於ける二十四秒を出す人であらうと思はれる長距離は松井（北一女）の一位はまづ動かぬ處、松島（中女）これにつぎ三位は山本（中女）木原（中女）の百台に一女の爭ひとならうが四百には松島（高女）の出場は發比較目を引かせるものであるだけにその結果は注目されてゐる

夏場所新番附を見る

羽黒、大關の最短距離へ
眼立つ出羽湊の躍進と
活躍を期待される新入幕諸豪

ファンが待ちに待つた國技館所新番附は既報の如く昨五日午前五時に發表された、新番附を一見してまづ〝オヤツ〟と思ふのは前場所四つの黒星を喫つた双葉山が依然東の正横綱に振られてゐることであるが、これは考へて見れば双葉だからこそ九勝四敗が大変な不成績とも考へられるのだが十一勝二敗の男女川が依然變わりではなく東の張出から西の正横綱へ進んでゐるのだから双葉そのものゝまゝに置いたと云ふ訳にも行かないのであらう、次の
武蔵山
は張出し、大關の東前田（西關）若ノ花（東關）佐賀ノ花（八關）四關（引分の羽黒の扱ひは